セクシュアル・マイノリティ(LGBT) について考える

昨今、日本社会でも「LGBT」という言葉が徐々に浸透し、それが何を意味するのかを理解する方は増えてきています。大学でも「セクシュアリティ」に関する科目が複数開講され、一昔前に比べれば学生時代に正しくセクシュアリティについて理解できる機会は格段に増えました。しかし、それでも当事者の方々にとって生きづらさのバリアが無くなったとはいえず、ありのままの自分で生きたいと思っても、それが叶う方はまだまだ少数といえるでしょう。専門家として日頃セクシュアル・マイノリティの方々の相談に乗っている平田氏から、セクシュアル・マイノリティの基本的知識を中心に、身近な人達から相談された場合の対応と注意点や今後のあるべき社会についての提言等についてご講演いただきます。

2014年11月25日(火)

18:30 ~ 20:30 (予定)

池袋キャンパス 8号館 1階 8101教室

新座キャンパス 7号館 3階 アカデミックホール

(池袋キャンパスの講演を新座キャンパスにて同時中継します)

本学学生、教職員、校友、一般 対象

講師 平田 俊明 氏

(九段心理臨床オフィス 精神科医師・臨床心理士)

主 催:立教大学 人権・ハラスメント対策センター

共 催:コミュニティ福祉学部、学生部、学生相談所、新座キャンパス事務部学生課

ジェンダーフォーラム

問合せ先: 立教大学人権・ハラスメント対策センター E-mail: jinken@rikkyo.ac.jp

(池袋事務室)TEL:03-3985-3192 (新座事務室)TEL:048-471-7396

申込不要

入場無料